

# MINAMATA



## みなまた 市議会だより

第67号

平成28年1月15日  
編集 みなまた市議会  
だより編集委員会  
発行 水俣市議会  
電話61-1661  
<http://www.city.minamata.lg.jp>  
E-mail:gikai@city.  
minamata.lg.jp



謹んで新春の  
お慶びを申し上げます

さらなる生活・福祉の向上、市政発展のため、市当局と市民の皆さま  
と共に今年も議員全員で取り組んでまいります。

## 行政にスピード感を!!

水俣市議会議長 福田 齊

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望あふれる輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中、市議会に賜りました格別のご支援とご協力に対し、厚く御礼申し上げます。

昨年、都会への一極集中から地方の創生という国の大旗が振られました。地方の生き残りをかけた重要なこれからの一年と言っても過言ではありません。当市議会においては昨年四月改選、そして五月には新体制のスタートとなりました。

市の監視役という本来の立ち位置から、一歩踏み込んだ政策提言型の市議会を目指して歩み始めています。水俣の活力を取り戻すために何を急がなければならぬか、より良いまちづくりは市職員と、市民の思いを汲んだ議会との共同作業です。そのためにも議会としては、市役所内外の部署や関係団体の現状をより深く理解し、市執行部に対してより良い政策提言が出来るよう努めているところであります。一方、市役所は市民のため、何がなされたか、何が改善されたか、何を達成したかが常に求められ、それが市民の評価につながる、すなわち結果が全てです。

この一年、肩の力を決して抜かず、スピード感を持って駆け抜ける、お互いにそのような一年でありたいと思います。引き続き市民の皆さまの温かいご支援をお願い致しますとともに、新たな年が皆さまにとりまして健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますよう、心からご祈念申し上げます、年頭のご挨拶いたします。

## 議員のさらなる 資質向上を目指して研修を重ねています

### 市内施設の訪問と 各種団体との意見交換



環境クリーンセンター視察



(株)みなまた環境テクノセンターとの意見交換会



農業委員との意見交換会



浄化センター視察

# 可決された補正予算・条例など

## 平成27年度 会計別補正予算

単位：千円

会計名	補正額	補正後の額
〈一般会計〉	110,621	15,846,765
〈特別会計〉 国民健康保険	201,180	4,802,126
〈病院事業（収益的支出）〉	921	7,014,318

### 《新たな条例制定》

● 水俣市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例  
いわゆるマイナンバーに関して、行政手続における利用及び提供について必要な事項を定めるために制定

● 水俣市高等教育・研究活動拠点施設の設置等に関する条例  
旧水俣高校の商業科棟を利用した「水俣環境アカデミア」の設置に伴い制定

### 《現行の条例改正》

● 水俣市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例  
総務省が進める「地域おこし協力隊」の設置及び隊員募集に伴い制定

● 水俣市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例  
被用者年金制度の一元化を図るため、地方公務員災害補償法施行令が一部改正されたことに伴い制定

● 水俣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例  
国民健康保険税の賦課方式の見直しに伴い制定

● 水俣市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例  
地方税法施行規則等の一部を改正する省令が公布されたこと等に伴い制定

● 水俣市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例  
月の定額料金380円/人を廃止し、従量料金10ℓにつき90→110円に改める

● 水俣市営住宅条例の一部を改正する条例  
牧ノ内団地の一部住宅の除却に伴い53→45戸へ変更

● 水俣市病院事業の設置等に関する条例及び水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例  
久木野診療所において介護保険法に規定する訪問看護事業を開始するために制定

● 水俣市政治倫理条例の一部を改正する条例  
公共事業等に関する遵守事項について議員、市長等の責務等をそれぞれ明確に規定するために制定

### 《陳情》（全て不採択）

陳第2 ● 安保関連法案の廃棄を求める意見書提出に関する陳情  
継続審議であったが、法案成立により常任委員全員の不採択を確認

陳第5 ● 消費税増税の中止を求める意見書提出を求める陳情  
（本会議での賛成討論）  
低所得者の負担増や市民生活への影響が大きい  
ため必要

本会議における賛否結果

議員名	政進クラブ		無限21		真志会		日本共産党		自民党		公明党		政風ク		蘇心会		新緑会		水進会	
	福田	中村	田口	谷口	藤本	田中	高岡	谷口	野中	高岡	松本	松本	松本	岩	塩	桑	桑	桑	桑	桑
陳第2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳第5	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

# 補正予算の主なもの

## ●味の駅たけんこ改修工事・修繕費ほか 857万円



## ●道路維持費 590万円

市道のガードレール、カーブミラーなどの修繕 380万円、防草シートなどの原材料費 210万円です。

## ●農業振興費 707万円

- ・台風15号による被害復旧事業 264万円
- ・農地の集積・集約化を進めるための協力金 248万円
- ・桜島からの降灰対策 134万円 などです。

## ●畜産業費 168万円

台風被害を受けた豚舎再建のための補助金です。

## ●くまモン誕生祭 in 水俣実行委員会への助成 106万円



3月に水俣で開催されるくまモン誕生祭については、実行委員会を組織し、内容を検討していきます。

## ●ななつ星 in 九州おもてなし業務委託料 70万円

4月から水俣に停車する「ななつ星 in 九州」を歓迎するための横断幕やのぼり旗製作をします。

## ●久木野診療所訪問看護サービス事業 366万円

県の補助を受け平成28年4月サービス開始を目指して準備を進めています。

## ●高齢者生きがい促進事業 100万円

退職後一定の収入を得ながら生き生き過ごしたい。介護保険のメニューにはないちょっとした生活支援が欲しい。この2つのニーズをつなげられないか国の補助を得て市内3カ所（陳ノ町、田平、馬場）でモデル事業として実施します。

## ●水俣メモリアル修繕工事ほか 738万円

水俣病公式確認60周年行事に向け老朽化した記念碑の修繕や水俣病資料館分の給水管の配管工事を行います。



## ●県知事選挙費 1,322万円

3月10日告示、27日投票の県知事選挙に関するものです。

## ●水産業費 475万円

茂道漁港のボーリング調査や丸島漁港の改良事業に関するものです。

## 総務産業委員会視察報告

### ◎視察者

岩阪雅文委員長  
中村幸治副委員長  
小路貴紀  
田中睦  
高岡利治  
藤本壽子  
松本和幸  
野中重男



旧青海島小学校での研修



かまぼこ板を使った金子みすゞの巨大モザイクアート

### ◎視察日程

11月9日 山口県長門市「青海島共和国の取り組み」について  
11月10日 〃 「みすゞ燦参SUN事業」について  
11月10日 山口県萩市「萩市地域おこし協力隊」について



萩市議会会議室での研修

### ◎青海島共和国の取り組み

児童数の減少により、平成18年に閉校となった青海島小学校を拠点として、「青海島共和国」を建国する。

閉校を期に、地域の活性化を目的として、体験交流などの活動を展開している。

### ◎みすゞ燦参SUN事業

長門市出身の童謡詩人「金子みすゞ」の心を全国に発信して、地元の青年会議所を中心に事業を企画し「金子みすゞ」を活かした地域づくりに取り組んでいる。

### ◎萩市地域おこし協力隊

総務省の取り組みで、都市から過疎地へ住民票を移動し、一定期間移住して、地域ブランドや地場製品の開発、販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの地域協力活動を行いながら、その地域への定住・定着を図るもので、萩市は平成27年度は全国に公募し、現在8名が協力隊として従事している。

## 12月8日 全員協議会を開催

南九州西回り自動車道袋インターチェンジ（仮称）の取り付け道路について説明を受けました。

### （市担当課からの説明）

- ・平成30年を目標に着工できるよう計画を進めている。
- ・土地地権者に対しては、平成28年より国土交通省及び水俣市が対応する。
- ・主な財源は、国の社会資本整備総合交付金を活用する。
- ・農免道路（小田代付近）とつながる野川～袋線の市道も整備する。

### 南九州西回り自動車道ルート計画図【写真：イメージ図】



# 平成26年度 決算審査報告

## 一般会計

委員会として執行部に対し、次のような申し入れを行った。

林、間伐を進め、林業振興を図ると共に、水俣における漁獲量の減少の原因を調査し、対応策を検討され、漁業の振興に努められたい。

収に努められたい。また、自主財源の確保のため、ふるさと納税制度の取り組みなど積極的に進められたい。

## 特別会計

### 病院事業

質疑―病床稼働率の79・8%の現状について

答弁―病床稼働率については、80%を目標に掲げている。今後の病床数については、現在、試算中であり、2025年問題を掲げて県が策定中の地域医療構想の中で人口減少に伴い、需要に応じた病床削減も見込まれるが、地域の急性期医療、救急医療を維持するためにも、330ぐらいの病床数は必要である。

### 水道事業

質疑―平成26年度に計画していた工事の進捗状況と未実施の工事内容は

答弁―発注件数は20件。うち2件を繰越。1件は深川地区及び市渡瀬地区にステンレス製配水タンクを設置する事業。深川地区には、120トンの配水タンクを設置。完成は平成28年1月の見込み。市渡瀬地区にはみらい館の上に200トンの配水タンクを設置計画。

### 国民健康保険事業

質疑―本市の1人あたりの医療費が高額である中、どのような疾病が多いのか。

答弁―人工透析や糖尿病の疾病が多い状況である。

### 後期高齢者医療

特に質疑なし

### 介護保険

質疑―地域包括ケアシステム強化の具体的内容について

答弁―現在、力を入れているのは、地域包括支援センターを核とした各事業所等と医療と介護の連携である。具体的には、医療と介護の事業者の

### 公共下水道事業

質疑―栄町から第2中学校間の歩道が狭い、丸島ポンプ場に1基増設し、排水機能を強化、亀首までの道路を整備できないか。

答弁―ポンプの追加導入は考えていない。歩道については、29年長期計画の中で検討する。

4 豊かな森づくりのため、植

8 税の公平性の観点から丸島水路公害防止事業費事業者負担金や、その他の税の収入未済分については、引き続き徴

3 農業、林業、水産業の六次産業化を達成するため、サラ玉、お茶、シラスに次ぐ新たな水俣ブランドの商品開発をさらに強化する施策を講ずるよう努められたい。また、新規にこれらの事業に取り組み人や企業に対する支援制度の充実を図るよう努められたい。

7 気候変動による大規模な自然災害が全国で多発する昨今、市民の安心安全を守るため防災対策はさらに重要度を増しているが、本市の場合、特に豪雨による急傾斜地崩壊及び堤防決壊による市街地の冠水の危険性が高いので、国や県と連携して早急に対策を講ずるよう努められたい。また、基準の見直しによって削減された避難所については、今後の方針を明確にして早期に整備されたい。

12 市内の遺跡や文化財の適切な保護・管理のため、廃校跡地などを中心に歴史民俗資料館の設置や専門の学芸員の確保を検討されたい。

13 リサイクル推進事業や生ごみ、可燃ごみ処理については、毎年横ばいの処理状況である。今後ごみの減量化、ゼロ・ウェイストについても周知し、一層の指導、広報に努められたい。

2 観光振興については、近隣自治体や関係者との十分な協議と連携の上、地域特性を考慮して情報発信等を強化し、観光入込客、特に宿泊客のさらなる増加に向けて努力されたい。

6 鳥獣による農作物への被害が増加しており、市街地でも市民の安全を脅かす事態が発生していることから、鳥獣駆除事業をさらに推進されたい。

11 廃校後の学校跡地の有効活用について、企業・団体など民間への貸し出しなども積極的に検討し、特に耐震強度に問題のある建物の扱いについては、取り壊しなども含め早急に結論を得られたい。

9 防災拠点としての市役所庁舎の在り方をよく検討し、庁舎の建て替えについてはさらに取り組みを本格化するよう努められたい。

10 次世代を担う子どもたちの教育や文化、スポーツに係る取り組みは本市の将来を左右する重要な施策であり、教育施策の充実や文化・スポーツ活動への予算の配分を充実するよう努められたい。

1 人口減少問題は、将来の水俣市の存立を脅かす重大な課題であり数値目標を定めて人口減少に歯止めをかけるあらゆる施策を講ずるよう努められたい。特に地元の若者が多様な選択肢の中で働く場所を見つけられるよう、国の進める地方創生の制度を積極的に活用し、商工会議所、各商店街や企業支援センターなど関係機関と連携して地場企業の育成支援、起業家の支援、企業誘致にさらに努力されたい。

5 耕作放棄地の解消については、高齢化や担い手不足の解消など難しい課題があるが、耕作放棄地の拡大防止と新たな活用方法について、関係者と協議の上、積極的な対策を講じるよう努められたい。

9 防災拠点としての市役所庁舎の在り方をよく検討し、庁舎の建て替えについてはさらに取り組みを本格化するよう努められたい。

10 次世代を担う子どもたちの教育や文化、スポーツに係る取り組みは本市の将来を左右する重要な施策であり、教育施策の充実や文化・スポーツ活動への予算の配分を充実するよう努められたい。

11 廃校後の学校跡地の有効活用について、企業・団体など民間への貸し出しなども積極的に検討し、特に耐震強度に問題のある建物の扱いについては、取り壊しなども含め早急に結論を得られたい。

# 常任委員会の報告

\*委員会とは、議会の内部組織として、本会議における審議の予備的審査、調査機関として設置されるものです。

## 総務産業

平成27年度9月定例会付託事項、条例制定2件、条例改正5件補正予算1件、陳情2件。

### ●水俣市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

**質疑**—この条例の第4条第3項中、実施機関は、法別表第2欄に掲げる事務処理をするために必要な限度で、同表の第4欄に掲げる特定個人情報であって、自ら保有するものを利用することができる。ただし、法規定により、情報提供ネットワークシステムを使用して他の個人番号利用事務実施者から当該特定個人情報の提供を受ける場合は、この限りではないとなっているがどういうことか

**答弁**—市の条例は平成28年1月1日から施行予定としているが、但し書き部分については平成29年7月から他機関と情報提供ネットワークシステムを利用した連携が取れるようになる。そのネットワークシステムによる連携を規定するものである。これまでも個人情報については税や福祉などの分野で庁内でも連携しており、マイナンバーがなかった場合でもこれまで同様に継続して連携する必要がある。

### ●水俣市高等教育、研究活動拠点施設の設置に伴う条例

**質疑**—水俣環境アカデミアでの単位互換制度導入の検討は

**答弁**—単位互換制度は大学間で協定を結ぶ必要があり、将来的には大学間での連携を図るため、互換制度導入をお願いしていきたい。

### ●水俣市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償条例

**質疑**—地域おこし協力隊はどこに配置するのか

**答弁**—市役所内には配置せず、地域に入ってもらうことで、その地域の課題解決や地域ブランド確立などPRを行ってもらおうよう考えている。

## 厚生文教

条例の改正2件、補正予算4件。

### ●水俣市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定

**質疑**—現在のくみとり数の推移状況について

**答弁**—市内全体では、2,812件。10年前と比較すると、ほぼ半数になっている。今後もくみとり数の減少が予想される。

### ●水俣市病院事業の設置等に関する条例及び水俣市病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定

**質疑**—事業に携わる看護師の業務内容について

**答弁**—看護師が要介護者等の自宅に伺い、医師の指示書に基づき、療養上の世話や医療処置に係る処理、援助を行うものである。

### ●平成27年度水俣市一般改正補正予算第5号中付託分(補正の主な内容)

障がい児通所給付費、子ども医療費助成事業等

**質疑**—水俣病資料館の工事請負費において、水俣メモリアル修繕工事他の工事の内容について

**答弁**—資料館分の給水管の配管工事を行うために340万2千円の費用を計上している。

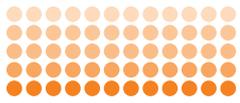
### ●平成27年度水俣市一般会計補正予算第6号中付託分について

(補正の主な内容)

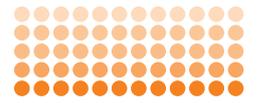
高齢者生きがい活動促進事業

**質疑**—今回、1区をモデル事業として取り上げているが、事業内容と考え方について

**答弁**—現在、社会福祉協議会で実施している1区のふれあいネットワーク活動の中で、地域の拠点となる公民館等で地域リビング等を行っている陳ノ町、田平、馬場の3地区での試みを検討している。今回のモデル事業の中では、日常の些細な困りごと等について、元気な高齢者と支えを必要とする高齢者等がお互いに自助共助の関係で支えあえる仕組みづくりを構築していきたい。



# 特別委員会の報告



\*特別委員会とは、議会の内部組織として必要に応じ臨時的に設置されるものです。

## 水俣市政治倫理条例検証特別委員会

水俣市政治倫理条例に関する事項調査のため設置しました。

調査に当たっては、県下各市と近隣県の人口3万人未満の類似市の条例や資料を参考にし、7回にわたって議論しました。

『第5条 議員又は市長等の配偶者若しくは二親等以内の親族、議員又は市長等が役員をしている企業及び議員又は市長等が実質的に経営に携わる企業（市が資本金、基本金その他これらに準ずるものの2分の1以上を出資している株式会社を除く。）は、市民に疑惑の念を生じさせないため、市が行う公共工事等の請負契約、業務委託契約及び一般物品納入契約を辞退しなければならない。』

### 主に上記条文について議論

議論の内容としては、「辞退しなければならない」という文言について、

- あまりにも縛りがきつい、議員の成り手が限定されてしまう
- 他市と比べても格段の制限がある
- 経営感覚を生かした市政や改革、地域振興を目指す人材が政治の場に参加する機会を狭めている
- 「辞退するよう努めなければならない」と、見直しをする必要があるのではないか

という意見と

- これくらいやはり厳しいものでないと、今の政治や行政の中でいろんな問題があるから「辞退しなければならない」という文言は残すべきであるのではないか

という意見に分かれました。

### ＜決定事項＞

- 第5条の議員又は市長等の公共工事等に関する遵守事項について、議決権と執行権は違うので、議員に関する事項を第5条に、市長等に関する事項を第6条にする。
  - 「2親等以内」と「辞退しなければならない」は、現状のままで維持することに決定する。
- 以上の2つのことを決定しました。

## 議会改革特別委員会

この特別委員会は平成27年9月19日に設置し、4回にわたって議論を行いました。

第1回 平成27年10月1日、第2回 平成27年10月30日、第3回 平成27年11月25日、

第4回 平成27年12月14日

### ＜決定事項＞

議論を重ねて次の2点を決定しました。

#### ●会議出席に係る費用弁償（日当や旅費など）は、現状どおり支給しない

**理由** 県下各市等17市議会の状況は水俣市を含む3市以外は、定額又は距離に応じて費用弁償を支給しているが、社会経済情勢や様々な状況の中で議論をし、削減に至った経緯があり、現状どおり支給しない事に決定

#### ●現行の旅費では視察地域が限定される現状がある。委員会視察旅費は現行どおり2年に1度とし、予算については8万円から12万円に改める。

**理由** 提案型の議会を目指すために先進的な取り組みを学ぶ必要があれば、全国どこにでも、時期を逃さず視察することができる制度をつくるため

# あなたの声を市政に

## 一般質問

12月定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。

水俣市は1人70分以内で、1テーマにつき3回まで質問できます。議会だよりでは、スペースの都合上、質問と答弁の一部を掲載しています。

### ●藤本 壽子

1. 水俣湾の再生と漁業振興
2. 第3次水俣市男女共同参画計画
3. 川内原子力発電所再稼働後の水俣市の対応
4. 10月からの小中学校で実施されている「フッ化物洗口」

### ●中村 幸治

1. 水俣環境アカデミア
2. 自治会について
3. 農業用水路について

### ●野中 重男

1. 水俣病について
2. 水俣市の財政事情と今後の改善方向
3. ごみ処理と水俣芦北広域行政事務組合負担金（ごみ処理費・建設費）
4. エネルギーと産業円卓会議の再開と水俣市スマートコミュニティ構想

### ●田中 睦

1. 水俣病問題
2. フッ化物洗口

### 3. 教職員の勤務実態

4. 生ごみ処理容器（キエーロ）普及促進事業

### ●牧下 恭之

1. 学校焼却炉
2. いじめ問題
3. ピロリ菌検査

### ●塩崎 達朗

1. 観光について
2. 防災について

### ●高岡 朱美

1. 土砂災害防止法による個人資産への影響
2. TPPの影響と地元循環型経済促進
3. 原発避難計画の進捗状況と再稼働に伴う九州電力からの説明

### ●小路 貴紀

1. 木質バイオマス発電所の誘致計画
2. 観光振興及び地域活性化策
3. 国保水俣市立総合医療センターにおける職員採用
4. 幼児教育における読み聞かせの充実を目指す環境づくり

一般質問席

# 水俣湾の再生と漁業振興は



藤本 壽子 議員

## 水俣湾の再生と漁業振興

**問** エコパーク土壤から水銀を回収し、健全な土地に戻すため、まずその水銀がどのようなものか県に対し調査をしてもらうよう働きかけてもらえないか

**答** どの程度調査されているか、県に聞く。

**問** 近年の漁獲高は

**答** 減少傾向にある。今年、赤潮被害でタコ、アワビ等が全滅。シラスも減少した。

**問** 漁業振興のための施策は何か

**答** 栽培漁業の推進、海藻の森づくり、築い



茂道漁港

**問** 水俣市の審議会等への女性の登用率は低いですが、改善されたのか

**答** 26年度17・6%、27年度3月末で20・2%と上昇した。

## 第3次水俣市男女共同参画計画

そ造成事業、プラスチックゴミの回収等。

**問** 加工品などは、水俣だからこそ安心安全ということの販売したいと思っている。

**答** そのように推進したい。

**問** 市民意識調査で家事・育児・介護などの負担が女性に偏っていると感じるが60・5%であった。対策は何か

**答** 男性への家庭生活への参画促進、働きやすい環境整備へ、企業・事業所へも啓発に努める。

## 川内原子力発電所再稼働後の水俣市の対応

**問** 12月20日に行われる鹿児島県の原子力防災訓練の内容は

**答** 水俣市への避難訓練は予定していないとのことであった。

**問** 原子力防災については、水俣が鹿児島に一番隣接しているのだ



山本コウタロー講演会の様子

**問** 女性の政治参加促進のため「女性議会」を提案したいが

**答** 今後、考えてみる。

## 集団フツ化物洗口

から県、二市二町をリードして国に要望をして欲しい。又、市独自の避難計画をつくるべきと思うが

**答** 市独自の避難計画は、困難である。

**問** 10月24日、熊日にフツ化物洗口に県健康福祉部は「学術上の賛否の論争はない」と話したとあったが、市はどのような見解か

**答** 医師や歯科医師、学者等にも否定的な見解を持つ方々がいる。

**問** 集団フツ化物洗口の実施の見直しを求め、要望書が市民から提出されたが内容は

**答** 個々の専門家から多くの問題が指摘されているため慎重に。学校で医薬品を口にさせることへの疑問。先生方の負担が増すことによる影響等であった。



中村 幸治 議員

# 水俣環境アカデミアの 運営体制は !!

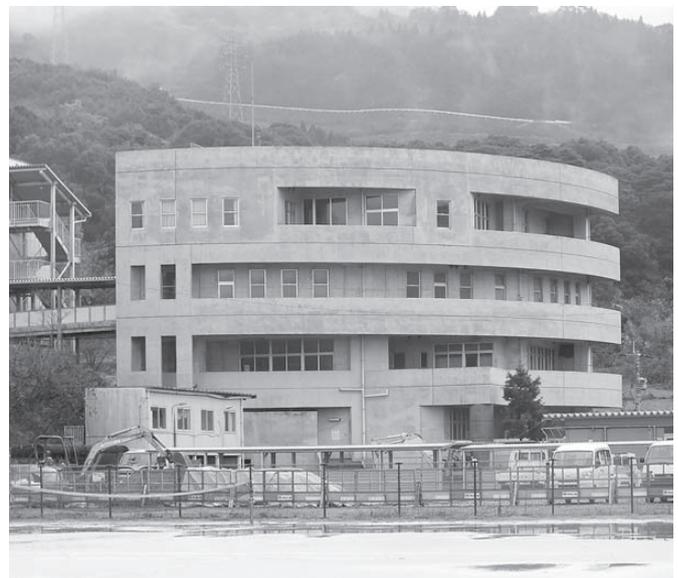
## 水俣環境アカデミアについて

**問** 運営体制はどのようになるのか  
**答** 大きく3つの組織を構成する予定。戦略立案部門は、具体的な事業戦略の立案や実行を担う部門である。次に、地域課題の解決、そして、世界への貢献というアカデミアの本来の目的に沿った活動が行われているが、監督してもらうために、中立的な外部組織である、監督部門を設ける。そして施設の運営・管理や庶務などを担う事務局を設置する。

**問** 管理・運営について、指定管理者へ移行する考えはあるのか  
**答** 水俣市で行っていくつもりで、現時点で指定管理者への移行は予定していない。

**問** 大学生が安価に宿泊できる施設は、確保できるのか  
**答** 現在、手持ちはないが、宿泊費の安いところを探している。予算が確保できれば、手立てをしたと思うている。

**問** 運営するスタッフについて、どのような考えがあるのか  
**答** 事務局長1名、職員2名、嘱託2名の計5名で行う。管理費として、来年度予算を4千万円予定している。



水俣環境アカデミア予定地

## 自治会の適正規模

**問** 自治会の適正規模については、平成29年度に、方向性を示す事ができるのか  
**答** 第5次水俣市総合計画の目標値として掲げているので、一定の方向性を示す予定である。

**問** 民生委員の推薦は、現行どおり、自治会長

が行うのか。それとも他の方法を考えるのか  
**答** 民生委員の推薦の大変さは理解している。市の職員も協力していきたいと思っている。

**問** 行政から出す情報については、なんでも流すのではなく、重要な情報だけを流す事はできないのか  
**答** 少し整理をして、重要な情報を流す事にする。

## 農業用水路の維持管理

**問** 農業用水路の維持管理の問題点をどのように捉えているのか  
**答** 農業用水路の維持管理が不十分であれば、水田耕作に支障を来し、休耕地や離農者の増加を招く要因になる。現在では人口減少に伴い集落内の営農者も減少し、農業用水路などの維持管理に必要な労働力や営農者1戸当たりの経費負担も大きくなってきている。農業用水路の維持管理は、年々困難な状況になりつつあると考えている。



農業用水路

# ごみ焼却に多く費用がかかっている。この改善を！



野中 重男 議員

**太陽光、水力など再生可能エネルギーを電源にした団体・個人による電力供給会社はつくれないか**

問 平成27年4月から電力が小売全面自由化になるが、今後市民の電力選択はどうなるの

**ごみ処理と広域事務組合負担金（ごみ処理・建設費）は**

問 水俣市の可燃ごみ処理負担金が昨年で3億4千万円と多い。もっと少なくする方策を考えているのか  
 答 ごみ処理は水俣市北広域行政事務組合で行っているが、全体では、平成22年で4億7千万円、昨年は5億8千万円と1億1千万円増えた。費用の内訳は燃料、運

か。また、先の円卓会議で二人の方から意見・提案書が出された。それは、再生可能エネルギーを使った電力供給会社構想があるが、これらの検討のために円卓会議を再開できないか。

答 4月からはどこの会社の電力を使ってもいいことになる。提案の一つは水俣の再生可能エネルギーをベース電源とする次世代送電網（スマートグリッド）を構築するというもので、もう一つは原子力に頼らず再生可能エネルギーを導入することで、電気料金

**水俣市の財政事情と今後の改善方向**

問 今後国から地方に交付される財源の動向はどうか。また、歳出の中で大きな支出は他会計への繰り出しと水俣市北広域行政事務組合への負担金である。負担根拠の厳密な点検が必要と考えるがいかが

力事業への参加の仕組みをつくる提案であった。水俣市から市外に出ているエネルギー関係のお金は85億円である。市として独自のエネルギー政策を考える必要がある。専門家を中心に政策の検討を行い、これまでの意見を反映し、市民の声を聞いていきたい。

問 平成28年度予算での総務省の概算要求は地方に交付される額が3千億円減額となっている。今後も交付額は減少するものと懸念される。また、市の国民健康保険財政など他会計への繰り出しを水俣市が査定している。一方広域の負担金につい



教育委員会棟屋上の太陽光パネル

ては、事務局で査定・調査したものを1市2町の幹事会で審議し予算として提案している。



田中 睦 議員

# なかなか減らない先生の超過勤務

**振り替えが取られていない!?**

**キエー口の普及促進**

**問** 超過勤務が月に100時間以上の職員割合がほとんど減っていない。中学校の先生の3分の1近くがそれに該当するという実態をどう考えるか

**答** 強い危機意識を持っていて。先生方の心身の健康が第一なので、諸会議で指導する。また、当該校には出向いて指導に当たる。

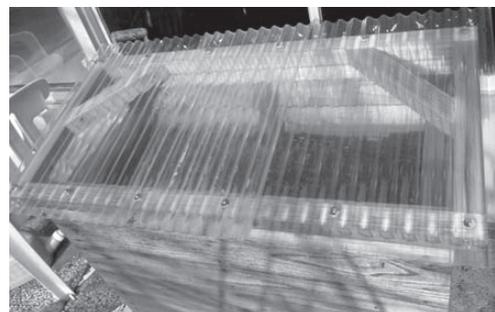
**問** 土曜日は本来休業日である。土曜授業分の振り替えはきちんと

取られているのか

**答** 平日に振り替えを行った職員もいるが、多くは夏冬の長期休業日に振り替えを行っている。すべて振り替えができています。

**問** 組合の調査では、30%がとれていない結果が出た。振り替えの日に部活の指導をしたり、急な仕事が入ったりしたという例もあるが

**答** 振り替えが確実に取られるよう指導する。



キエー口

**問** キエー口の普及状況はどうなっているか

**答** 平成25年度のモニターが70世帯、今年度実施した補助制度を利用

用し、購入または申込みをされた方が23件である。今後も啓発や製作の手引きの作成などを行い、普及促進を図っていく。

**問** 購入申請手続きを簡素化できないか

**答** 市民からも同様の要望がある。販売登録業者で直接申込みができるようにするなど、簡素化を図っていく。また、受付時間も利用しやすいよう考える。

## フッ化物洗口、疑問には丁寧に対応する

**問** 教職員への説明は全校で行われているが、保護者に対しては学校から要望があったところだけ。安全性にも不安視する声があるが

**答** 意向調査では約9割の方が実施に同意しておられる。疑問点には懇切丁寧に丁寧に対応していく。



水俣病資料館

## 水俣病問題、健康調査を

**問** 特措法で示された対象地域外からも多くの救済対象者が出た。この事実から健康調査が必要と思うがどうか

**答** 市民の健康調査の必要性について意見があったことを、国・県に伝える。

**問** 公式確認60年の企画はどのようなものか

**答** 水俣病資料館の展示をリニューアルする。また、「四大公害地域サミット」の開催、市民向けのシンポジウムなどを予定している。

**問** 水俣病の歴史を踏まえた、市民の中に多くの被害者がいる現地の市長としての見解を

**答** 水俣病問題の解決に関しては、救済されるべき全ての人が救済されることを考える。患者や被害者の声に耳を傾け、それを国や県に伝えていく。



牧下 恭之 議員

# ピロリ菌検査で胃がん撲滅を！

## ピロリ菌検査を

胃がんで年間5万人が死亡していた。平成25年2月、胃がんの原因であるヘリコバクター・ピロリ菌の除菌を保険適用。保険適用の効果として、最初の1年間に110万件的除菌と110万件的胃カメラが行われ、1万件的胃がんが早期発見・早期治療で、多くの命を守っている。この保険適用という早期治療の仕組みに結びつけるためには早期発見の仕組みが必要である。そこで重要に

なってくるのが市区町村で実施されているがん検診でこのピロリ菌検診の実施が重要である。

**問** 本市の胃がん検診受診率の推移は

**答** 25年度9.1%と年々低下傾向にある。

**問** 胃がん受診率の年々低下の原因は

**答** 高齢の方は、便秘や転倒への不安、身体的負担がある。高齢化や健診の意義の認識の薄さが原因と考えている。

**問** 平成25年度より、胃がんリスク検診を実施した兵庫県明石市は

**答** 前年度の検診受診率は5,865人に対して17,325人と、約3倍に増加、受診率も6.7%から、19.9%に、また、がん発見数も14人から109人と大幅に増えたことで、早期発見・早期治療につながっている。がん

発見率も受診率も増えている。早急に胃がんリスク検診の実施をするべきと思うが

**答** 科学的根拠の他、胃がんリスク検診後の胃内視鏡検査の受入体制、精密未受診者対策、財源の確保など、国の動向を注視し、検討したい。

## いじめ問題

**問** いじめの実態は

**答** 今年度学校が認知したいじめの報告は2件である。

**問** 教員の負担軽減は

**答** 公務改革と授業改革を中心に学校改革をさらに支援していく。

**問** チーム学校体制は

**答** 保護者や地域住民と協働する開かれた学校の推進や、専門家との連携でチーム学校の機能強化に努める。

## 学校焼却炉

**問** 学校焼却炉の使用取りやめ通知から18年が経過。小学校7基、中学校3基は解体されず放置。ダイオキシンは最も毒性を持つ物質である。児童生徒の安

全のためにも早急に解体計画を策定するべきだと思うが

**答** 施設整備について計画的に実施しており、早急に解体はできないが、最終的に学校焼却炉の撤去は必要と考えている。



小学校の焼却炉



塩崎 達朗 議員

# 住民が安心できる防災対策を！

## 観光振興について

**問** 今年、春にリニューアルオープンした水俣駅の現況はどのようになっているのか

**答** 水俣駅は、市としても肥薩おれんじ鉄道に対して、環境首都水俣・芦北地域創成事業の補助金を助成するとともに、全面的に協力し、水俣の玄関口としてふさわしい、利用者にとっても快適で利用しやすい施設として、レストランなどを兼ね備えて4月29日にオープンをした。開館時間は午前6時30分か



ら午後8時までとなり、午後8時までの約2時間は無人となり以後は施設されている。駅の利用状況については若干増加しており、リニューアル効果が出てきていると思っている。

**問** 湯の鶴温泉保健センターはたるの湯の現況はどのようになっているのか

**答** 平成24年度から、周辺駐車場等の整備、建物の改修を行い、平成27年3月に、リニューアルオープンをした。利用者も約3割増加し、特に湯の鶴地域外の人

の入浴が増えており、湯の鶴観光物産館鶴の屋とともに、湯の鶴地区の観光拠点となっている。

**問** 来春、JR九州のななつ星が、水俣駅に停車するという事でもおてなし予算が計上されているが、どのような事を考えているのか

**答** 初回運行時に間に合わせるために製作等で時間を要するものを計上させていただいており、歓迎用の横断幕やのぼり旗、小旗の作成と湯の鶴竹あかりの設置を予定している。



## 防災対策について

**問** 消防団員が不足する中で以前、消防団OBにも活動してもらってはと言う話があったが、その後どのようになっているのか

**答** 本市においても、他市町村と同様に団員数の減少が問題となっており、機能別団員の導入は非常に有効な手段だと考えている。制度の導入について検討して参りたいと考えている。

**問** 避難所の看板は、全ての避難所に設置しているのか

**答** 市が管理する避難所には全て設置完了している。地域が管理する避難所は平成28年度に設置を完了する予定である。

**問** 火災時の水利について、わらび野からひばりヶ丘までの国道3



号線沿いに消火栓がない事について、どう考えているのか

**答** 今後、田平市営住宅付近からファミリーストラン前交差点までの区間で消火栓設置を検討している。

# 食の生産・安全を外国に奪われる意味を真剣に考え、TPPに反対を！



高岡 朱美 議員

## TPPの水俣市への影響

**問** TPPの影響をどのように分析しているか  
**答** 柑橘類が8年後に関税撤廃される。安



市内の甘夏農家

価な輸入オレンジの増加で国産が売れなくなる懸念がある。建設業、医療、金融などについては不透明な部分が多く分析は難しい。

**問** 交渉参加前に国会でどのような決議がされたか。それは守られたと思うか

**答** 農産物5品目について関税引き下げ、段階的撤廃も認めない。食の安全の確保。国民への情報提供など8項目にわたる。内容が守られたかについては国会の審議を見守りたい。

**問** 関税部分について明らかにされた結果をみれば、国会審議を待たずとも決議違反は明らかだ。ところで、決議の中にISD条項には同意しないという項目があったはずだ。ISD条項とは何か。またどのような事例があるか

**答** 外国人投資家が買



大きくなあーれ

易相手国に対し、相手国の裁判所を経由せずに訴訟を起こすことができる条項で、投資家を受けた損害を金銭で賠償するかが争われている。結果は様々だ。

**問** インターネットで見ただが、不承認の添加物が入った燃料の禁輸措置を取ったカナダ政府が米国燃料会社から訴えられ、多額の賠償金を払ったなど、理不尽なものばかりだ。自治体に対しても起こされる可能性がある。

TPP協定全文は1000ページにもなり、日本語訳されていない大部分にたいへん重大なことが盛り込まれているという。ISDもそうだ。食糧生産や国内法が侵される意味を深刻に考えるべきだ。市長には反対の立場で発言してもらおうとともに、食やエネルギーの地産地消を一層進めることで市民生活を守ってもらいたい

**答** まずは情報収集に努め、どのように対応

するか慎重に判断したい。地産地消は可能な限り進めて行きたい。

## 平成30年をめどに固定資産税は見直す

**問** 土砂災害防止法により、レッドゾーンに指定された家屋が受ける影響は

**答** 改築には壁を厚くするなど条件が必要。移転を促進する補助金を国・県が用意している。土地の評価額が見直されれば、平成30年度をめどに固定資産税を改める予定だ。

その他原発避難計画の進捗状況と再稼働に伴う九州電力からの説明について市の見解を求めました。



小路 貴紀 議員

# 自主財源の確保が急務 ふるさと納税の取り組み強化を

## 観光振興及び地域活性化策

**問** ふるさと納税について、御礼の品やホームページ見直しの進捗状況は。寄附に対する御礼の品の還元率を5割にしても、仮に1億円の寄附があれば半分の5千万円を自主財源にできる。企業誘致と遜色ない効果があると思うが

**答** 庁内3課で連携をとり、見直し中である。ポイント制の導入や外部サイトである「ふるさとチョイス」へのホームページ移行も検



<出所>ポータルサイト「ふるさとチョイス」

討しつつ取り組みを強化していく。

**問** 味の駅たけんこが11月末で閉店となった。業者の撤退はこれまでの市の対応不備に不信感もあったと思うが

**答** 維持管理に関して申し入れがあつていたが、契約に基づいた対応であった。今後は必要に応じて、契約の見直し等迅速に対応したい。再開

に向けて、約857万円を計上して改修及び修繕を実施する。

**問** 八代港に入港する大型クルーズ船の中国人観光客を日帰りで誘致する際、湯の児海水浴を活用してみても

**答** 5時間弱の滞在と制約もあるが、水俣の魅力の一つとしてプランに盛り込めるか検討したい。

## 市立総合医療センターにおける職員採用

**問** 麻酔科医師の応募状況は。また、看護学生への奨学金貸付の実績及び本年度の採用試験の状況は

**答** 麻酔科医師は問い合わせがあつただけで応募はない。奨学金貸付は平成25年度に開始し、現在まで40名に貸付を行っている。採用試験の実施は、受験者26名のうち奨学生8名、合格者15名のうち奨学生3名であつた。

**問** 今後、採用を含めた職員数のバランスは取れていくか

**答** 地域医療構想の動向や定年者の再任用の問題もあり難しい。平成28年度の奨学生募集は見送る予定である。

## 幼児教育における読み聞かせの充実

**問** 保育園や幼稚園等ではエプロンシアターを使うことが多い。購入に対して支援を

**答** 図書購入費での対応や、ふるさと納税を活用する事業にある「読書のまちづくり基金」を含めて、積極的に取り組んでいきたい。



エプロンシアター

その他、木質バイオマス発電所の誘致計画について質問し、他の企業誘致や事業立地を含め支援していく旨の答弁を受けました。



# 声を市政へ

**報告会へのご参加ありがとうございました。**

第8回議会報告会は、10月21・23日に計8カ所で開催し、32名の市民のみなさまにご来場頂きました。

議会報告会は、みなさんに議会を身近に感じていただくために、定例会の報告を中心に開催しているものです。なお、この報告会は、原則として議員個人の意見は述べないこ

とになっています。

報告会でのご質問などで、会場で明確なお答えができなかった質問に対しては市に伝え、その回答を掲載させていただきます。類似している質問には、まとめて回答しています。ご了承ください。

## 市民の声

議…議会の回答 市…市の回答

### 地域振興・まちづくりについて

恋路島の利活用について、市は具体的にどのようなことを検討していくのか

議 以前から恋路島を売却する話などもありましたし、議員からも一般質問で取り上げられました。最終的には市民

も入った検討委員会を立ち上げ検討してもらうことになり

ます。環境に配慮したものの、観光を主にしたもの、いろいろ考え方はあると思いますので、そういうものも含め総合的に考えて、利活用を話し合っていくことになると思われ

水俣では19区で塩を作っているが、恋路島の近くの海水から作り、検査を受け、日本一質の良い塩だと評価をもらっている。これを量産して水俣の飲食店組合に使ってもらい、水俣の特産にできないだろうか。市に何らかの援助はしてもらえないか



市 恋路島の利活用につきましては、学識経験者と市民の代表からなる「恋路島利活用検討委員会」を設置して、総合的な観点から具体的な利活用について検討を行い、今年度中に具体案を取りまとめる予定にしております。検討に当たっては、恋路島の現況調査や架橋した場合の建設費用

の概算及び法規制等の調査を行い、恋路島の魅力や可能性について話し合いを行う予定にしております。

市 良質の塩であっても、特産品づくりには、ぜひ特産品にしたいという人がいなければうまくいきません。市が実施主体となって塩の特産品にしていく考えは今のところありません。民間で塩の特産品にしていきたいという動きが

あれば、何らかの支援は検討していきたいと思います。

人口減少対策として、流動人口も大事だが、定住人口を増やす方法が考えられないか

市 定住人口の増加に向けた対策については、先だつての「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定の過程でも、議論を行ったところです。現在、観光プロモーション事業、道の駅を核とした交流人口増大策、水俣ブランド確立の取り組み、子育て・教育施策の充実、空き家活用の推進など、国の地方創生関連交付金を活用して、雇用創出や定住促進に向けた様々な施策に取り組んでいます。今後とも、市政運営の重要な課題として検討を継続し、取り組んでまいりたいと考えています。

初恋のまちづくりは水俣全体のイメージなのか

緊急性はあるのか

初恋通りについては初恋のイメージが湧かない

若い人の出会いをイメージしていたが、イメージが分かりにくい

# 特集

## 第8回

### 議会報告会

#### 今回実施した会場

10月21日

茂川公民館

岩阪雅文 桑原一知  
高岡朱美 高岡利治

月浦公民館

中村幸治 福田 斉  
田中 睦 牧下恭之

古賀町公民館

田口憲雄 塩崎達朗  
藤本壽子 松本和幸

初野集会所

谷口明弘 谷口眞次  
小路貴紀 野中重男

10月23日

深川公民館

岩阪雅文 桑原一知  
高岡朱美 高岡利治

汐見町公民館

中村幸治 福田 斉  
田中 睦 牧下恭之

白浜集会所

田口憲雄 塩崎達朗  
藤本壽子

神川公民館

谷口明弘 谷口眞次  
小路貴紀 野中重男

# みなさまの



市 初恋のまちづくりは、水俣市の新たなイメージづくりであり、水俣全体をすべてイメージするものではありません。

市 緊急性ということではなく、新たな地域イメージを作り上げ交流人口増加を図る手段です。今後、初恋通しも含め初恋のイメージをしやすいように施策を打っていきます。

水俣環境アカデミア構想があるが、お金を持っていない学生が長期滞在できる施策が必要ではないのか

市 市内の宿泊業者を圧迫しない形で、かつ、利用者（学生）にとって利便性のよい仕組みはどういうものか、空き家等の活用も視野に入れ、検討中です。

市は自治会の将来についての様子に思っているのか（人口が減ってきたら今の体制では無理なのではないか）

市 人口が減ってきている中、今後自治会の体制を維持することは困難ではないかと考えております。各自治会の状況を十分把握し、自治会としての体制づくりを各自治会長と協議していきたくと考えています。

以前ソーラーカーレースの世界大会を見たことがある。世界各国から参加されるこういった大会をエコパークで開催できないのか。環境面のPRもできると思う

議 環境面では、アカデミア構想もスタートしますし、環境の取り組みといった面で幅広くPRしていくことは大切であると思います。

市 今後、国内外から様々な分野の研究者が水俣を訪れる機会が増えてきます。その中で、地域の事業者や高校生も参加でき、PRにもなる事業展開を検討中です。

ソーラーカーレースのほかにも様々なイベントがありますので、あらゆる機会を通じて交流人口の増加に努めてまいります。

## 産業・観光振興について

企業誘致と言うが、市外から来るという話はあるのか

① いくつかの企業から話は伺っていますが、現段階では公表できるような具体的な事業はございません。

5カ年計画策定の際、小田代の山でオリーブの栽培ができませんかと提案した。これ

については県からも見に来て、良いことだと言っていた。ちょうど荒尾と天草で同じ事業が始まるところだったので、

その様子を見ながら、水俣も芦北振興局の中で中心にしていきたいと話していた。その後どうなったか質問をしていないが、せつかく大きな農免道路があるし、土地は何十人分かを県が買い上げてオリーブ団地を作り、付加価値の高いものをつくることを考えてみてはどうか

② 県に確認したところ、現在のところ芦北・水俣地域でのオリーブ栽培の振興の計画はないとのこと。しかし、個人農業者でオリーブ栽培の

取り組みを検討されている情報もあり、ご要望があれば、市としても必要な支援を行っていきたくと考えています。

地場企業新産業・雇用創出促進補助金のなかで「有有限会社大川林業」は竹で何をするのか

① 飼料用原料として竹粉を利用するよう進めています。クリーンエネルギーで以前風力発電が出来なかったのはなぜか

② 周辺住民の人体への影響生態系を含め環境への被害が心配されたからです。

JR九州のななつ星が水俣駅に停車すると聞いている。停車時間を利用して、駅前で物産品を販売するなどのおもてなしを検討して欲しい。新水俣駅に停車する新幹線の本数が少ない。観光面ではデメリットなので改善して欲しい

③ 新水俣駅の乗降者人員は、年々増加傾向にあり、多少なりとも観光入込客数の増加にもつながっているものと思わ

れます。新幹線の本数増加については、新幹線利用者増加することが必要と思われ。市外から、新幹線を使って多くの観光客が水俣に来ていただけ、みなまた観光物産協会と連携しながら、魅力のある観光地づくりに取り組んでいきたいと考えております。おもてなしについては、現在、みなまた観光物産協会等とどのようなおもてなしができるのか検討しています。

④ クルーズトレイン「ななつ星」は、平成28年4月7日から毎週木曜日午後6時30分に水俣駅に到着し、午後7時15分から車内で食事が始まり、食事時間の午後8時16分には、水俣駅を出発します。お客様は、食事に備えドレッシング、車内でフランス料理のフルコースの食事をする」と聞いております。そこでの水俣の特産物販売については、到着してから、食事が始まるまでの45分間に限られるなど、制限はありますが、経済観光課としては、みなまた観光物産協会等と協議しながら、今後、対応を検討していきたいと考えております。農林水産課としても農産物PRの好機と考えており、レストランへの食材の提供など提案しているところ。中尾山のコスモス祭りがあったが、駐車場が離れているため途中であきらめて引き返した人もいたようだ。駐車場をもっと上の方に準備するとか、シャトルバスを使うなど改善して欲しい

⑤ 障がい者の方や子ども連



クルーズトレイン「ななつ星 in 九州」  
〔写真提供：宇都宮照信〕

⑥ 中尾山公園につきましては、この方の乗降につきましては、上の駐車場が利用できるようになっていましたが、事前のアナウンスが行き届いていなかったかもしれませぬ。(上の方でも保安林と重なっている部分は拡張が難しいと思われませぬ。)

⑦ 中尾山公園につきましては、祭り当日、上の駐車場は、障がい者用駐車場又は小さいお子様連れのご家族をはじめとした同乗者の乗降場として利用いただいております。シャトルバスの運行は現在のところ考えておりませんが、今後、周知も含め、祭りの主催者である中尾山コスモス祭り実行委員会と協議しながら、さらなる誘客が図れるように努めてまいりたいと思っております。利用者の利便性向上につきましては、平成23年度に広場などを整備しております。駐車場からの園路の整備や、祭り時には広場を臨時駐車場として活用し、以前に比べ祭りの時の混雑・駐車場不足は解消できているものと思っております。



山海館はどうなるのか。市が運営できないか

議 耐震上の再生は難しいのではないかと思われま

市 山海館の利活用について

金融機関等の関係者と情報交換をしていますが、今のところ有力な話が出ていません。

水俣には人を呼び込むイベントが少なく残念である。水俣の良さをPRできていない

議 バラ園などの効果もあって日帰り客は増加傾向にありますが、そういった実状は市

## 福祉・健康問題について

水俣市介護保険条例の一部を改正する条例について 低所得者が多いのに介護、健康保険が高い、どうにかならぬのか

市 介護保険料は、向こう3年間に必要な介護サービス費用の見込みを基に算出しております。今後は、各種施策に取り組むことで保険料の上昇を抑制し、併せて、所得や資産のある人の利用者負担を見直し、低所得者層をはじめ、被保険者全体の費用負担の公平化に取り組むこととしております。

民に伝わっていないようです。残念ながら宿泊客は増えていません。今後はバラ園を夜にライトアップすることで観光客増や宿泊につなげていくことも良策になると考えます。

市 水俣市では、1年を通じて、様々なイベントを行っています。特にエコパーク水俣バラ園で春と秋の2回実施している水俣ローズフェスタには、市内外から5万人以上の観光客が訪れています。その他にも、湯の尻では、桜まつり、海上花火大会、湯の鶴では鈴虫まつり、紅葉祭、市街地では、恋龍祭、サラたまちゃん祭りなどを開催し、観光客誘致に取り組んでいます。

## 教育・スポーツ振興について

学校のフッ化物洗口導入時の説明が足りなかったのではないか。導入状況はどうなっているのか

市 フッ化物洗口については、各小中学校のPTA総会で説明を行ったほか、各学校を通じて、PTA総会への出席ができなかった保護者もあつたことから、全小中学校の保護者を対象とした説明会を開催しました。そのほか、袋地区については、学校の要望もあり、小中学校の保護者を対象とした説明会も実施しております。

ありますので、検討したいと思えます。

市 本市では、民生委員・児童委員の活動に対し、380万円の補助を行っています。その中から、今回の研修旅行に対し、約15万円を負担しています。全額の補助は、難しいですが、今後も可能な限り、その他の民生委員・児童委員の活動も含め支援は行います。



10月から順次、市内小中学校でフッ化物洗口が行われております。フッ化物洗口開始後は、市健康高齢課とともに各学校を訪問し、状況確認に努めており、今後、検証を行う予定です。

フッ化物洗口は、保護者の同意が得られた児童生徒のみ行うものですが、その参加率は88%を超えております。

水俣市いじめ調査委員会について この調査委員会が、学校や教育現場が調査したもののより上部なのか

市 どちらの調査が上位かど

うかという関係ではなく、重大ないじめ案件が発生した場合、まずは学校・教育委員会が調査を行います。その報告を受けた市長が再調査の必要性を認めた場合に開くものであり、その状況により対応するものです。

エコパークでは野球や陸上競技が行われているが、思った以上に風が強く、応援者が寒がったりした。陸上競技の記録も伸びないのではないか。明神側に防風林を設置できないか

【議】 貴重なご意見として、管理者である県に伝えたいと思います。

エコパークを活用するため、合宿ができる施設を設けて、学生や若い人を呼び込めれば経済効果につながる

【議】 現在もサッカーやソフトボールなどで合宿も行われています。

【市】 現在、合宿やスポーツキャンプ誘致に取り組んでおり、平成25年度にはロアッソ熊本のキャンプ地にも選定されました。水俣には旅館やホ

テル等の宿泊施設や温泉がありますので新たな合宿所の設置などは考えておりません。また、交流促進奨励金制度を設けており、宿泊の延べ人数50人を超える場合は助成を行っております。

また、教育委員会の方でも経済観光課と共同で合宿・スポーツキャンプ等の誘致活動を積極的に行い、交流人口の

## 道路・交通・河川等について

大橋の武道館側に信号機が出来ないか。工事車両等が多く、危険である。

【市】 現在、南九州西回り自動車道の建設工事により、武道館前の市道を大型トラック等の通行が多くなっています。

国土交通省からも、沿線の自治会や小中高校へ車輛通行に関する情報や安全運転に努める旨の文書を配布されていますが、信号の設置については、水俣警察署にご要望があったことを市からお伝えします。

さらなる増加を凶ってまいります。



県境を流れる神川の雑竹を根っこから除去して欲しい。水位が上がると道路に溢れてくる場合がある。県への要請を再度行って欲しい。前回の議会報告会でも意見したが、回答もなくなしのつづてである。「できない」なら理由も含めて回答してもらえれば納得できる

【議】 県境にまたがる河川であることから、熊本県と鹿児島県が交互に河川整備をしていると認識しています。(以前の議会報告会の記事を確認したところH25.7.15号に掲載しております。)

## 防災・生活安全について

防災について 避難所に毛布とかを配布をして欲しい。備蓄はしてないと聞いたが、もしあるとしたらどこにあるのか。調べて自治会長に連絡して下さい

【市】 保管場所や管理・運用の問題から、現在、備蓄は行っていない。しかしながら、災害に備え、水光社やコメリ

といった企業や鹿児島県出水市、伊佐市などの自治体と災害応援に係る協定を締結しています。自治会長へもその旨説明を行います。

戸別受信機貸与希望調査票兼貸与申請書の「希望しない」欄の文章は乱暴ではないのか。もう少し丁寧にするべきではないのか

【市】 御指摘のありました文章につきましては、丁寧さが足りず、不快に思われた方に対し、お詫び申し上げます。災害時の情報が人命を守るために非常に重要であるため、一人でも多くの世帯に戸別受信機を設置していただきたい

こと、また、戸別受信機の不設置により、住民と市の間で望まないトラブルが起きないようにとの考えから、このような文章の記載を行いました。防災無線について、せっかくの設備なので市民向け情報も幅広く放送することはできないか

【市】 これまでは屋外放送が主であったため、放送が聞き取りにくい等の問題から災害情報などの緊急情報以外は原則放送を行わないこととしていました。今回の整備では戸別受信機を全世帯に配備する計画で、情報が確実に受信できるようにいたしますので、防災行政無線の活用点からも市民向の情報の配信について検討を進めているところです。

防災無線で火災発生時の放送があり、鎮火した時に再度放送される。しかし、火災原因の情報は全くなく、市民は知りたい。火災原因の速報があれば、特に高齢者には注意を促すことができる

⑤ 原因究明は警察や消防の現場検証後となるため、防災無線で速報を放送することは難しいと考えます。また、個人情報取り扱いにも留意する必要があります。



原発の避難計画について（出水市からの避難者が六千数百人といっているが）本当に受け入れが出来るのか。出水市との話し合いをもっとしてほしい。きちんとした避難マニュアルを作って示してほしい。市民にもっと情報提供してほしい

④ 原子力災害時における出水市からの避難者受入れにつ

いては、引き続き出水市と協議を行っていきます。市民には、市ホームページ、回覧等により情報提供を行っていききたいと考えています。避難マニュアルについては、現在のところ国等から支援がないため、作成は難しいと考えています。

空き家について危険、景観が悪いので速やかに対処してほしい

⑥ 空き家につきましては、現在、市民の皆様からの相談を受け、随時、所有者等に対し危険除去等の対応について、助言・指導等を行っているところです。今後も、継続して対応を続け、粘り強く、空き家所有者等と交渉を行い対応を図っていきます。

もやい館のまわりは夜になると非常に暗く、出入口もわかりにくい。照明や照らし方を工夫した方がよい

⑦ もやい館を管理する振興公社に意見があったことをお伝えしたところ、「状況を確認し不備があれば改善を検討します。」とのことでした。

## 議会について

議会報告会の内容を考えられたらどうか。例えば場所を考えると。水俣市に公民館は約70戸ある

⑧ 議会としてもこれまで3年間開催する中で議会報告会のあり方について検討の必要性を感じておりましたし、より良い議会報告会にするため、各地域の皆様のご意見を参考に検討してまいります。

提案型の議会にして欲しい

⑨ 一般質問の中でも提案を行っていますが、今後も努力してまいります。

## その他

ふるさと納税についてはどうなっているか

⑩ 財政が厳しいといいますが水保はPRが足りていません。市の税務課によると納税というものは納税者の善意でやるものであるといいますが、よその実績に学んで工夫する

議会前の意見交換会はどうか

⑪ 議会報告会は年2回行っていますが、議会報告会での提案等いただいたものを次の議会に反映し、活かしていると考えています。



H25…19件、1,895,578円  
H26…32件、1,978,664円  
H23、H24には企業からの大口寄附がありました。それを除けば年々件数、金額ともに増加している状況です。

お礼の品については、1万円以上でお茶、5万円以上で水保特産品を年1回、10万円以上で年2回送っています。

現在、いろいろな水保の特産品の中から希望する商品が選べるような返礼品の検討を行っており、市のホームページの見直しやパンフレットの作成など併せて行っています。

PODCAST（インターネットラジオ）について聴いている人は何人ぐらいいるのか。どれくらいの効果があるのか

べきで、今そういう方向に進みつつあります。インターネット等で品物も一方的に提供していたのを金額によって選べるような仕組みが検討されております。

⑫

H22…15件、1,066,020円
H23…12件、3,445,000円
H24…24件、4,864,865円

⑬ 聴取者数につきましては公式発表は出ておりませんが、従来50代に聴取者が多かったが、スマートフォンの普及で10代、20代の聴取者が増えていくこと。ラジオ聴取者の62%が、番組後に何らかの情報収集や購入活動を起こしている状況から、有効な広告媒体のひとつと考えております。

# 議会の主な動き

(平成27年10月～12月)

- |        |  |        |                                      |
|--------|--|--------|--------------------------------------|
| 10月1日  | 議会改革特別委員会（費用弁償等について）                                   | 11月5日  | 平成27年第5回臨時会開会（専決処分2件、議決1件を可決）        |
| 10月2日  | 厚生文教委員会（平成26年度の病院事業会計並びに特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の決算審査） | 11月13日 | 第12回肥薩四市議会議員研修会                      |
| 10月16日 | 議員勉強会（商工会議所）<br>厚生文教委員会勉強会（地域医療構想について）                 | 11月20日 | 政治倫理条例検証特別委員会（政治倫理条例について）            |
| 10月21日 | 議会報告会（茂川公民館、月浦公民館、古賀町公民館、初野集会所）                        | 11月25日 | 議員勉強会（農業委員会）<br>議会改革特別委員会（費用弁償等について） |
| 10月23日 | 議会報告会（深川公民館、汐見町公民館、白浜集会所22区公民館、神川公民館）                  | 11月27日 | 平成27年第6回水俣市議会定例会開会（12月17日まで）         |
| 10月27日 | 一般会計決算特別委員会（27日～29日）                                   | 12月8日  | 一般質問（～10日）<br>全員協議会（袋インターについて）       |
| 10月30日 | 議会運営委員会（11月臨時会の会期について）<br>議会改革特別委員会（費用弁償等について）         | 12月10日 | 政治倫理条例検証特別委員会（政治倫理条例について）            |
| 11月4日  | 政治倫理条例検証特別委員会（政治倫理条例について）                              | 12月11日 | 各常任委員会                               |
|        |  | 12月14日 | 議会改革特別委員会（費用弁償等について）                 |
|        |  | 12月17日 | 閉会                                   |

## 12月から議会会議録検索システムを導入しました！！

水俣市HPから市議会ページ→ **水俣市議会会議録検索** をクリック

会議名、期日、発言者、キーワードなどで検索できます。



※会議録データは今後、追加していきます。

## 編集後記

明けましておめでとございませう。みなさんは、正月をどのように過ごされましたか。寝正月、ゆっくりテレビ観賞、初売りなど、いろいろな過ごし方をされたと思います。私たち編集委員は、昨年12月17日から編集作業をスタートして、1月7日に最終校正を終え、議会だよりを発行することができました。特に今回の議会だよりはいつもと違い、昨年10月21日・23日開催しました議会報告会の記事を掲載するために、大変な作業になりました。

市議会は、水俣市発展のために、提案型の議会を目指しています。議会だより編集委員も、読みやすい議会だよりを目指し、努力いたします。今年も温かいご支援をよろしく願います。

編集委員（委員は50音順）

- |       |       |
|-------|-------|
| 委員 長  | 中村 幸治 |
| 副委員 長 | 高岡 朱美 |
| 委員    | 桑原 一知 |
| 委員    | 小原 貴紀 |
| 委員    | 田中 睦弘 |
| 委員    | 谷口 明  |
| 委員    | 福田 齊  |
| 委員    | 藤本 壽子 |